TOSTEM トステム株式会社

内付ドアクローザ（QDC-867） 取付け説明書

■施工される方へのお願い

●このドアクローザは、室内側に取り付けます。
●本説明書は、外観右つり元用で説明してあります。
左つり元の場合も、同じ要領で取り付けてください。

■ねじ一覧表

番号	名称	入数
①	M5×16丸皿小ねじ	4
②	M5×16丸皿小ねじ(固着剤付き)	4
③	φ5×25皿タッピンねじ	4
④	M5×12丸皿小ねじ	2

■部品一覧表

■各部名称

■取付け手順

1 本体ブラケットの取付け

①本体ブラケットの刻印（ ¦ ）をつり元側に向け、ドアに取り付けます。

2 ブラケットの取付け

①ブラケットを上枠に取り付けます。

3 アームの取付け

①クローザ本体の速度調整ねじをつり元側に向けます。
②ピニオン軸にアームを左図の向きではめ、アーム止めねじを締め付けます。
③キャップを下から「パチッ」とはめます。

4 クローザ本体の取付け

①クローザ本体の速度調整ねじをつり元側に向けます。
②クローザ本体を右図のようにスライドさせて、本体ブラケットにはめ合わせます。
③戸先側から固定します。

5 アームの連結

①リンク先端の穴にアーム先端のピンを差し込み、アーム止めねじを締め付けます。

■ストップ角度の設定

①ドアをストップさせたい角度まで開きます。
②ドアを少しゆすりながらストップカムを押し、水平方向に倒します。（ドアのストップが正しくセットされる位置でストップカムが倒れます。）
③ストップカムが水平方向に倒れているか確認します。

■お願い
※ストップの強さは調整済みのため、さらなる調整はしないでください。

■ドア閉じ速度の調整

■お願い
※閉じ速度は、早くしすぎないでください。指などをはさむおそれがあります。

■閉じ速度の調整（第1速度及び第2速度）
※閉じ速度は第1速度区間及び第2速度区間、それぞれ個別の調整ねじで行います。
●速度調整ねじを左右いずれかに回し、ドアの閉じ始めから閉じ終わりまでが4～6秒になるように調整します。

■お願い
※速度調整ねじはゆるめ過ぎ防止のため、必要以上ゆるめるとかたくなりますので、それ以上は絶対にゆるめないでください。油もれを起こすおそれがあります。

■ラッチング速度（第3速度）の調整
※ラッチングアクションとは、ドアが閉鎖位置直前（約3°）までできた時点で、ドアを素早く閉める機能です。風が強くドアが閉まりきらない場合などに使用します。上記以外の場合は使用しないでください。
●第3速調整ねじを左に回すと、素早くドアが閉まります。